

News Release

災害食の普及・推進のため

第4回東京都オープンテコンドー大会において災害食の試食会を実施しました

東急ファシリティサービス株式会社（取締役社長 瀧名 節）は、2018年11月24日、災害食の普及・推進のため、東京都町田市で開催された第4回東京都オープンテコンドー大会において、災害食の試食会を実施しました。

当社はこれまで、災害食の普及・推進のため、継続的に災害食の試食会を行ってありますが、今回は「格闘技をされる方々」を『有事の際に働き続ける方々』と見立て、テコンドー大会の審判および運営参加者の方々を対象に災害食を配布し、災害食についての味・量・内容・金額などについてのアンケートを実施しました。

（災害食配布の様子）



試食会に参加された方からのアンケート分析結果は、今後の災害食オリジナルブランドの開発や、災害食関係各社へ共有いたします。なおご協力者様からは『災害食を購入するにはどうしたらいいか』などの問い合わせがあり、災害食についての認知・興味を持っていただくことにつながりました。

当社は今後も引き続き、災害食の重要性や必要性について、社内のみならず社外への啓蒙活動について、積極的に活動してまいります。

【本件に関するお問い合わせ】

東急ファシリティサービス株式会社 ビルマジメント事業部 BC研究センター（担当：菅原）

TEL：03-6372-0112 FAX：03-6372-0145